

27年度下半期 市の財政状況を公表します

市では、市民の皆さんに市政を考える上での参考にしていただくため、年2回、市の財政状況を公表しています。今回は、27年度下半期（27年10月1日～28年3月31日）の予算執行、基金、市債の現在高、財産の状況などについてお知らせします。

市債の状況
道路、公園の整備や公共施設

自立支援教育訓練給付金事業と 高等職業訓練促進給付金事業の ご案内

市では、母子家庭の母または父子家庭の父を対象に、就業を目的とした教育訓練講座の受講費用の一定割合を支給する「自立支援教育訓練給付金事業」と、看護師や介護福祉士などの資格取得のための養成機関での修業期間に経済的支援を行う「高等職業訓練促進給付金事業」を実施しています。

自立支援教育訓練 給付金事業

【対象】次の①～⑤のすべてに該当する母子家庭の母または父子家庭の父。

- ①教育訓練講座の受講の日から申請の日まで市内に住所がある方
- ②児童扶養手当の支給を受けている、またはその支給要件と同様の所得水準にある方
- ③教育訓練講座の受講を開始する日において、雇用保険法に基づく教育訓練給付の受給資格がない方
- ④過去に当該事業に基づく訓練給付金

市民負担の状況

市の財源は、皆さんが納めている市税のほか、国や都からの支出金などによって構成されています。

1人当たりの市税負担額 14万5千円
1世帯当たりの市税負担額 31万9千円

基金の状況

基金は、家計で言えば「貯金」に当たるものです。多額の資金が必要となる事業に備え、財政事情を考慮しながら、目的ごとに積み立てています。基金現在高 53億9368万9千円

内訳 財政調整基金 31億5455万円

その他の基金 22億3823万9千円
公有財産の状況
公有財産とは、市が所有する不動産や動産などを言います。そのうちの土地、建物などの財産は次の通りです。

土地 58万6157・63平方メートル
建物 19万4527・97平方メートル
工作物 1444カ所

国民健康保険特別会計

【予算総額】15億9401万2千円
【歳入収入済額】135億9292万7千円
【収入率】89・5%

後期高齢者医療特別会計

【歳入収入済額】25億1909万7千円
【収入率】85・0%

介護保険特別会計

【予算総額】78億496万51度です。前回手続きの際に診断書を提出している場合、今回の更新手続きでは診断書の提出は不要です。なお、更新手続きは、毎年必要です。

自立支援医療制度（精神通院） を利用している方へ

更新手続き

自立支援医療制度（精神通院）を利用している方は、有効期間が終了すると、自立支援医療費の受給ができなくなります。継続する場合は、必ず更新手続きを行ってください。有効期間は、お手持ちの受給者証で確認してください。

診断書の提出は2年に1度

更新手続きにおける診断書の提出は、病状および治療方針に変更がない場合、2年に1度です。前回手続きの際に診断書を提出している場合、今回の更新手続きでは診断書の提出は不要です。なお、更新手続きは、毎年必要です。

一般会計

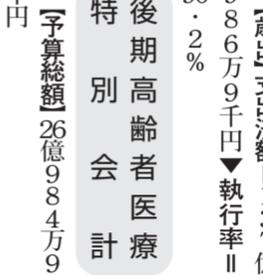
【予算総額】405億4896万3千円
【歳入収入済額】364億6479万5千円
【収入率】89・9%

【歳出支出済額】353億753万7千円
【執行率】87・1%

下水道事業特別会計

【歳入収入済額】71億4558万6千円
【収入率】91・6%

収入・支出予定額と収入・支出済額



市長の資産等報告書の閲覧ができます

「政治倫理の確立のための東久留米市長の資産等の公開に関する条例」の規定により、関連会社等報告書、ごなでも市長が作成した報告書の閲覧ができます。

特定医療費（指定難病）受給者証と マル都医療券の更新手続きについて

難病医療費助成制度に係る「特定医療費（指定難病）受給者証」または「マル都医療券」をお持ちの方で、引き続き医療費助成を希望する方は、更新手続きが必要です。更新に必要な書類などは都から郵送されます。早めに障害福祉課（市役所1階）で手続きを181へ。

ライジングサン

市長 並木克巳

人口減少社会への取り組み

皆さんこんにちは、6月の梅雨の季節に入りました。さて、昨年の国勢調査の結果（速報）から、都内区部・多摩地域で人口の増減一極化が見られ、人口減少・高齢化が加速しています。今年度予算は社会保障関係経費を確保しつつ、若い世代

人口が減少することは、地方行政の税収にも大きく影響するため、限られた財源を戦略的に投入し、健全な財政運営と持続的成長の実現に取り組む必要があります。財政健全経営計画「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で方向性を示しましたが、市の現状を考慮して、民間のノウハウを活用したサービス拡充や財政負担の軽減も図ります。旧大道幼稚園跡の新児童館建設に向けても取り組みます。都内でも先駆的な国語力ステップアップ学習事業も始めます。住みやすいまちづくりに向けては、都市計画事業の調整強化や竹林公園整備事業などを実施します。持続的成長のため、財政負担を考慮しつつ、未来へ投資する必要があります。

今年度予算から「見える化」の取り組みとして、予算書の「わかりやすい版」を作成しましたので、ホームページを「ご覧ください」。

閲覧できる報告書

資産等補充報告書、所得等報告書、に関する条例」の規定により、関連会社等報告書、ごなでも市長が作成した報告書の閲覧ができます。

おわびと訂正

広報6月1日号2面、「28年度国民健康保険税（国保税）の税率などが改訂になります」の表「資料 国民健康保険税算定例」例5の「保険税額」の28年度の税額に誤りがありました。正しくは「45万1100円」です。おわびして訂正いたします。